

上田市で4年ぶり「県老人クラブ大会」 サントミュージゼ大ホールに1000人集う

「のぼそう! 健康寿命、担おう! 地域づくりを」をスローガンに11日、県老人クラブ大会が上田市サントミュージゼ大ホールで開催。県下各地から約1000人が参加した。上田市での開催は平成26年以来、4年ぶり。晴れやかな表情にあふれた大会となった。県老人クラブ連合会・



県知事表彰を受けた、東御市の下村和彦さん(写真右)と坂城町の林信男さん



アトラクションでは、上田市での演奏活動が多い「あやばに」が沖縄・八重山の民謡を披露した

大会では、クラブの発展に貢献した人・団体を表彰。県知事表彰3人、県老人クラブ連合会長表彰は育成功労者29人、老人クラブ育成協力者1人、優良老人クラブ2団体、役員退任者1人が受賞。また会員加入促進活動優良老人クラブなど表彰は会員が5人以上増加した82クラブ、新設3クラブ、復活3クラブが受賞。全国老人クラブ連合会長表彰は活動賞3クラブ、100万人会員増強運動特別賞1老連・3クラブを表彰し、全国大会(12月5日)で表彰の育成功労者2人を紹介した。受賞者代表あいさつで、県老人クラブ連合会長清水立義さん(上田市)は、「私たちはまだまだ元気



上田市高齢者クラブ連合会・太田文徳会長があいさつ

に活躍している。表彰は期待の表れと思ひ、老人クラブ益々の発展のため努力を続けていく」と礼を述べる。また私の主張では、佐久市老人クラブ連合会・依田よしこさんが「道ひとすじに」と題し、「前向きに精一杯生きていこう」と伝えた。講演後には大会宣言を行い、次期開催地・長野市老人クラブ連合会長があいさつ。「信濃の国」斉唱し、万歳をして閉めた。会場には来賓で、国會議員の羽田雄一郎参議、上田市の土屋陽一市長、県健康福祉部長がそれぞれ、老人クラブ活動への敬意と感謝の言葉を述べ、大会を祝福した。上小地区・坂城町の受賞者は次の皆さん(敬称略)。

【県知事表彰】林信男(坂城町)、下村和彦(東御市)。【県老人クラブ連合会長表彰】▽育成功労者▽清水立義、掛川岩男、小沢今朝利(以上、上田市)。【会員加入促進活動優良老人クラブ】▽5人以上増加▽大出老人会(長和町)、新地ひまわり会、金井ことぶきクラブ、御所沢喜楽会(以上、坂城町)、上常田長寿会、袋町千寿クラブ、下紺屋町大樹会、上塩尻福寿会、赤坂長寿会(以上、上田市)、片羽区末広会、原口区寿会、桜井老友会(以上、東御市)。